

# Readers' Voice

このコーナーでは  
前号のアンケートや  
投書箱に寄せられた声を紹介していきます

立春を間近に控えた今日この頃、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？ 大阪はついこの間まで凍えるような寒さが続いていたんですが、いつのまにか春になったカンジです。次号ここを書く頃には、もう桜が満開なのですねえ……。時間が経つのは速いものです。

そんな時の流れに置いていかれたようなこのコーナーですが、いつもの調子で行ってみましょー！

※アンケートは15日PM0:00時点の結果です。

## ○ RJ第94号（2014年2月発行）アンケート結果

### Q1 那須疏水を歩く（2）

旧木ノ俣用水篇（by のぶっち）

5 おもしろかった・役に立った	0
4 ↑	1
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	4

### Q2 絵葉書でマナブ橋の形式(3)

分格トラス（ペンシルベニアトラス）（by 受付・ジスオ）

5 おもしろかった・役に立った	2
4 ↑	0
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	5

### Q3 蓮根峠 前編 (by nagajis)

5 おもしろかった・役に立った	1
4 ↑	2
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	4.4

#### みなさんのコメント

- 今回も反響少なそうなので長めですが書きました。邪魔なら割愛して下さい。

記憶は時間の経過だけでなく思考によって都合よく書き換えられることがしばしばあるそうです。40半ばを過ぎ50を過ぎると、記憶力が衰えるだけでなく、思考の切れ味も落ちます。会話ひとつとっても、「俺はもっとシャープな表現ができ、ポキャブラリーもるはずなのに」と、驚くやら落ち込むやら。

革新的だが万能ではないインターネットですが、私のように能力なき者、知識なき者、そして努力しない怠け者にも、ORJという形で、その知識と経験の一部を運んでくれるのも確かです。ネットにもORJにも感謝していますよ。

ソクラテスもプラトンも現代科学も文学も、全ての学問の根底にあるのは「自分探し」ですよ。マスコミのせいで言葉が貶められてしまいましたが、そんな事情は横に置いて、「おたずね者の膝栗毛」の道中を楽しんで下さい。

この話を読んで、パタゴニアの夜を思い出しました。独り旅立って、人の通わぬ地でテントを張って過ごす。独りであることに意味があったりもする。でも同時に、そんな自分の気持ちを人に知らしめ、分かち合える相手が居て、共感をしてもらいたいとも思う。他人の共感など本当の100%のものでないとはわかっていても。だから書き続けているのでしょう。だから、好きなことを好きなように書けば良いのですよ。良きにせよ悪しきにせよ、「書くしか」ないでしょ？続きを楽しみにしています。(ぜ)

[編] そうなんですよ。いくら能がないとわかっていても、それしかできないから書き続けなければならない。nagajisの感想とか愚痴っぽいところは無視していただいて、歴史のまとめのところだけでも読んでいただければ（あるいは今後誰かに読まれる機会が作れば）それでいいと思ってやってる昨今です。(な)

#### Q4 旧橋紀行 (54) 京都府・澱川橋梁 (by nagajis)

5 おもしろかった・役に立った	
4 ↑	0
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	0

#### みなさんのコメント

●この大鉄橋を受ける支承部と橋台が見たかったです。

[編] ああつ、私としたことが。すっかり忘れてました……。 (な)

[編] 私、撮ってなかったかしら？ 今度探してみまーす。

(見つければ以下のスペースで紹介するわよ！) (受)

reserved by uketuke♥

#### Q5 Readeres' Voice

5 おもしろかった・役に立った	0
4 ↑	2
3 ふつう	1
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	3.7

#### みなさんのコメント

●助っ人寄稿はあるものの、やはり絶対的なボリューム不足は否めませんね。いつもの2部構成になるボリュームに早く戻れることを祈ります。

[編] 閏月を挟んだ今回はさらにコンパクトになってしまいましたね……。頑張って精進します……。 (な)

#### Q6 総合評価

5 おもしろかった・役に立った	3
4 ↑	2
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	4.6

Q7 今号で印象に残った記事を教えてください（いくつでも選択可）。

那須疏水を歩く（2）

旧木ノ俣用水篇

絵葉書でマナブ橋の形式(3)

分格トラス（ペンシルベニアトラス） 0

蓮根峠 前編 0

旧橋紀行（54）京都府・澱川橋梁 0

Readeres' Voice 0

REAR TYRE 0

次号予告 0

その他 0

## みなさんのコメント

●親ガメ子ガメの橋の写真は面白い。また、ただの「補強付きトラス」でもよさそうなのに、沢山の呼称があるんですね。それにしても補強だらけの澱川橋梁は凄い。自重を支えるが大変そう。記事が少ないとマナブコーナーが増えるのが良いw 来月も楽しみです。

●紅葉橋の旧橋はトレスル橋なんですね。しかもトラス橋の。基礎部が水面下みたいなので、すでにダムの上水が始ま

っているのでしょうか？

だとすると、この橋脚トラスはいまでも湖底にあるのですかね。

[編] 皆さんよいところにツッコんで下さいましたね。あの絵葉書にはいろいろ説明し足りないところがあります。仰るようにトレスル橋脚がレアなんですけど、絵葉書の湖面はいまの湖面の高さと同じくらい（「[帝釈橋](#) [紅葉橋](#)」で画像検索してみてください）ですので、工事終了後に撤去してしまったものと思われます。

上に載ってる新しい紅葉橋、これはいまダム湖の別の場所に転用されて現役です。「[竜神橋](#)」っていいです。船で丸ごと持ち上げて運んだっていうからオドロキです。

それより何より、絵葉書は「元からあった橋」を足場にして架設しているシーンだということ。つまり、現紅葉橋の下に道路が通っていて、まだ水没していないということ……。

この絵葉書を見つけた直後、taiheiさんにお知らせしたら、私に代わって詳しく調べて下さいました。その時いただいた写真を（勝手に）使わせていただきます。taiheiさん、今でもレポート待ってますよ～！（な）



